

# アジア養蜂研究協会

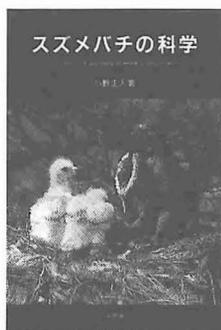


## 書籍販売のご案内

### 「スズメバチの科学」

小野正人著 (1997) 海游舎. 定価税別 2,700 円, 頒価 2,600 円, 410g

日本に見られるスズメバチの全種について, その生態, 巣の構造などを科学的に解説. 227 枚のカラー写真と説明で明快に示す「カラー図版篇」と, 最新の学術情報を満載した「解説篇」からなる. スズメバチ幼虫の唾液にヒントを得て開発されたドリンクや, 刺されないための方策と刺されたときの対策など, 具体的に幅広くまとめられている.



### 「ニホンミツバチ誌」

岡田一次著 (1997) 玉川大学出版部. 定価 2,500 円, 510g

1990 年発行の初版は数多くの貴重な知見と 200 枚以上の素晴らしい写真を含み, 著者の 40 年にわたるニホンミツバチ研究の集大成として歓迎された. 97 年, 著者の米寿記念に玉川大学出版部から新装版が発行された. 近年アジア各地でトウヨウミツバチ養蜂が再評価されており, ニホンミツバチに対する内外の関心に応えるため, 英文の説明が一部加えられた.



### 「ホントに効くのか!? プロポリス」

酒井哲夫著 (1996) 双葉社. 定価 850 円, 頒価 800 円, 180g

インパクトの強いタイトルだがまじめな啓蒙

書. 1 章プロポリスにはどんな効果があるのか, 2 章プロポリス再発見, 3 章プロポリスの何がどう効くのか, 4 章ミツバチにとってのプロポリス, 5 章プロポリスの見分け方, 6 章プロポリスの使用方法.

### 「ポリネーターの利用」

松香光夫著 (1996) サイエンスハウス. 定価 1,800 円, 頒価 1,600 円, 205g

ミツバチやその他のハナバチ類を中心に, 農作物の豊かな実りをもたらす花粉媒介昆虫の素顔と働きを解説し, 諸外国の現状を通して新しい利用法や問題点を述べる.



### 「マルハナバチの世界—その生物学的基礎と応用—」

小野正人・和田哲夫著 (1996) 日本植物防疫協会. 定価 2,500 円, 250g

トマトのポリネーターとして輸入されているマルハナバチの解説書. 生物学 (小野) とその利用 (和田) にわけて, マルハナバチの自然史, 研究史, 世界のマルハナバチ事情, 使い方から関連情報まで.



### 「マルハナバチ・ハンドブック—野山の花とのパートナーシップを知るために—」

鷺谷いづみ, 小野正人ほか (1997) 文一総合出版. 定価 1,200 円, 100g

マルハナバチの観察を楽しんだり「地域の生物多様性」の指標としての調査などに役立つミニガイド. 種類ごとの生態写真, 同定に役立つ特徴, 野山の花とのパートナーシップを示す図鑑篇, 形態上の特徴から種を調べる検索表と分類, 形態, 生態, 花との関係を示す解説篇からなる.



## アジア養蜂研究協会

### 「養蜂の科学」

佐々木正己著 (1994) サイエンスハウス. 定価  
1,800円, 頒価1,600円, 180g

最近の昆虫機能利用, 開発の動きを受け, 有用昆虫, 資源昆虫を代表するミツバチについて, 養蜂がその高度な社会機構をどこまで活用し, コントロールしてきたかを生物学的に探り, 最新の知見に基づいて人工調節技術の現状と今後の展望を述べる.



### 「ミツバチのはなし」

酒井哲夫編著 (1992) 技報堂出版. 定価1,545円, 頒価  
1,300円, 240g

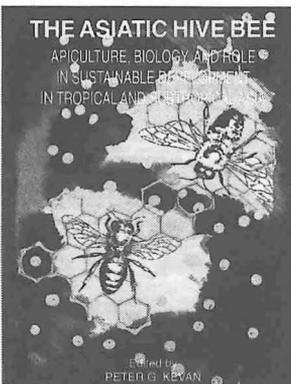
専門家の目を通して明らかにされたミツバチの神秘的な生態や生理, 不思議な行動, 人間との関係など最新の情報を紹介する興味深い31話.



### 「The Asiatic Hive Bee: Apiculture, Biology, and Role in Sustainable Development in Tropical and Subtropical Asia」

Kevan, P. 編 (1995) Enviroquest, Ontario. (英文)  
頒価3,500円, 700g

1988年マレーシアで開催の「熱帯および亜熱帯アジアにおけるトウヨウミツバチ養蜂の振興に関する会議」の論文集. 玉



川大学関係者の論文4編を含む本著はトウヨウミツバチ養蜂を多面的にとらえており, アジアの養蜂振興におけるトウヨウミツバチ利用の意義について理解を深めることができる.

### 「養蜂用語辞典」第9巻 (英語-フランス語-日本語)

IBRA 編. 特別割引中, 頒価1,000円, 450g  
ミツバチ科学研究や養蜂関係の仕事を通して, 世界各国と交流するときに, 特に文献類を読む際には必携の一冊.

### 玉川大学ミツバチ科学研究施設オリジナル ミツバチの絵はがきセット

5種『ミツバチカラー絵はがき』『世界のミツバチ切手』『日本の養蜂』『ミツバチ生態絵画集』『ASIANHONEYBEE』(各8枚組200円)  
テレフォンカード

2種『ニホンミツバチと仏様』『セイヨウミツバチとカリフォルニアポピー』(各800円)  
残部僅少・品切れの際はご容赦下さい.

### お申込み方法

購入をご希望の方は

- ①書名と部数, ②送付先ご住所
- ③ご氏名, ④電話/FAX番号

を必ずハガキかFAXで下記までお知らせ下さい.

◎代金は後払いです. 書籍送付時に同封する郵便振替用紙で, 下記アジア養蜂研究協会宛にお送り下さい. なお頒価に送料は含まれません. 別途実費を申し受けます. 振替用紙半券をもって領収証と代えさせていただきますが, 公用伝票(納品請求書など)の必要な方はお申し付け下さい.

アジア養蜂研究協会:

〒194 町田市玉川学園6-1-1  
玉川大学ミツバチ科学研究施設内  
アジア養蜂研究協会(担当: 榎本ひとみ)  
TEL/FAX: 0427-39-8685  
郵便振替口座番号: 00180-6-549964  
口座名: アジア養蜂研究協会

書籍小包郵便料金 (参考97年10月現在)

重さ	150g	250	500	750	1kg	1.5	2	2.5
料金	210	240	310	340	380	450	520	590